

平成31年2月4日
鶴田ダム管理所H18.7川内川大洪水を忘れない
～語り部からの言い伝え～

川内川では平成18年7月の鹿児島県北部豪雨によって、浸水面積約2,800ha、浸水家屋約2,400戸に及ぶ甚大な被害が発生しました。この大洪水を契機に、川内川では河川激甚災害対策特別緊急事業を鶴田ダムでは再開発事業を実施してきました。

近年は、これら事業の効果もあり大きな洪水被害は発生してませんが、全国では過去の被害を超えるような洪水被害が頻発しております。

このような状況を踏まえ、H18.7川内川大洪水を経験した方々から日頃から洪水へ備えるための心構えを次世代を担う子供達に伝承するために開催するものです。

1.日 時 平成31年2月15日（金）10時40分～12時10分

2.場 所 さつま町立盈進小学校 体育館

3.内 容

- ・開 会
- ・あいさつ
- ・当時の映像の視聴
- ・語り部からの経験談
- ・盈進小学校生徒（5年生）との意見交換
- ・閉 会

4.語り部（敬称略、順不同）

村田 修二 水流 克男 舟倉 武則
山口 良一 新屋 幸治

【問い合わせ先】 国土交通省九州地方整備局 鶴田ダム管理所

専門官（管理） 原口 和行

〒895-2102 鹿児島県薩摩郡さつま町神子3988-2

電話：（0996）59-2030